



■ 品種

白桃



■ ご紹介

山形県内でもフルーツの代表的な産地である、東根市、朝日町や村山地区の生産者が作った美味しい桃を提供しています。7月下旬から10月上旬まで、色々な品種をリレーして提供しています。

■ 特色

山形県は周囲を山に囲まれ、昼夜の温度差が大きい気候のため、みずみずしく、甘みが強い桃が作れます。

また、山形県は日本国内で遅めに桃の出荷ができる産地ですので、中秋節等のギフト需要に合わせて出荷が可能です。

■ 梱包形態



気を付けている点：

- ・果実に傷やスレがないかを確認する事。
- ・輸送中にダメージを受けない梱包形態である事。
- ・輸出時の検疫検査をクリアできるようコンプレッサーを用いて圧縮した空気を当ててゴミや虫の死骸等を落とす作業をする事。



■ おすすめの食べ方

食べる3時間前くらいに冷蔵庫に入れていただいております。冷蔵庫の冷気に直接あたると痛みの原因になるため、常温での保管をおすすめします。

■ 食べごろ

航空便を用いた流通になるため収穫7日後あたりに食べごろになるように収穫

■ 輸出可能時期

7月下旬～10月上旬

■ 輸出対象地域

台湾、香港

■ 生産・出荷行程ムービー

生産地である山形県朝日町の農園にトリップできる動画をQRコードからお楽しみいただけます。



■ 事業者名



株式会社マンカウィル東北

■ 住所

〒990-2161
山形県山形市大字漆山1837番地3

■ 連絡先

TEL : 023-679-5289
E-MAIL : homma@dennoh.co.jp
URL : <http://www.mankawill-t.jp/>

■ 輸出体制・施設整備

東根市、朝日町、村山地区の生産者の方々から商品をお預かりし、当社の選果場にて選別、商品化を行い、航空輸送で出荷を致します。

■ 海外でのPR活動

国内外に滞在するバイヤーさんとの商談以外には、海外でのPRは特に行ってこなかったため、過去実績はありません。



MADE IN JAPAN

■ 事業者（産地）の特徴・強み

東根市や村山地区は盆地地形のため、夏は昼間は暑くても夜間は涼しくなります。そのため、昼間にしっかりと光合成をして桃が栄養分（糖分）を溜め、夜間は涼しく桃自体の栄養消費量が少なくなるため、甘く、美味しい桃が収穫できます。

■ 生産量・輸出量情報

品種の作付面積	約7ha
生産量	詳細はお問い合わせください
輸出可能数量（年間）	60t
輸出可能数量（1回あたり）	5t
輸出可能最小ロット	納品場所により要相談
輸出国別の輸出総量	台湾 32.6t 香港 18.9t

■ 商標・認証

商標の有無	なし
GI取得の有無	なし
各種認証取得状況	なし